

5 K_Team 2020-21 年次振り返り資料

ゴシックはチーム独自活動、その他は安佐南区社協経由事項

活動日誌

2020 年

7 月 29 日～

安佐南区防災強化月間展示作業(総合福祉センター)

8 月 1 日～ 安佐南区防災強化月間

ママの防災知恵袋を中心に展示協力

8 月 6 日 紙芝居製作プロジェクト参加(なっちゃんランドセル)

8 月 19 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加
(ひろしま避難者の会アスチカ主催/以降同じ)

8 月 19 日 八木被災地清掃

8 月 20 日 8.20 追悼行事参列(梅林小、八敷公園、佐東公民館)

8 月 20 日 会計監査、年次総会(書面会議)

9 月 2 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

9 月 8 日 //

9 月 8 日 安佐南区ボランティア活動情報交換会参加

9 月 9 日 紙芝居製作プロジェクト参加

9 月 13 日 親子防災講座聴講(佐東公民館主催)

9 月 14 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

9 月 15 日 紙芝居製作プロジェクト完成報告会参加

9 月 30 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

10 月 7 日 //

10 月 11 日 親子防災講座聴講(佐東公民館主催)

10 月 12 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

10 月 30 日 安佐南区ボランティア研修会聴講

(テーマ: 感染症予防/非接触温度計等授受)

11 月 4 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

11 月 14 日 山本学区自主防災会連合会役員会にて紙芝居の披露

11 月 16 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

12 月 1 日 安古市高等学校・毘沙門台自主防合同防災訓練出講

12 月 5 日 避難者・支援者交流フォーラム in 島根 聴講(web/東日本大震災 10 年記念事業)

12 月 9 日 暮らしによりそう情報マップ作成ミーティング参加

12 月 12 日 広島経済大学興動館プロジェクト災害追悼行事実行委員会勉強会出講

// ミニキャンドル参加



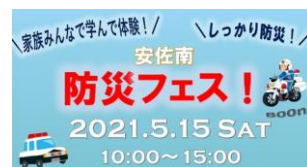
防災 日頃の心がまえ

家族の防災 6つのルール



2021 年

- 1 月 16 日 避難者・支援者交流フォーラム in 広島 出講 (web/東日本大震災 10 年記念事業)
- 1 月 25 日 " 振り返り会議出席
- 2 月 3 日 くらしによりそう情報マップ作成ミーティング参加
- 2 月 24 日 " (島根・山口・広島支援者会議/web)
- 3 月 1 日 呉市天応地区子育て支援団体との交流
(紙芝居披露/8.20 災害資料展示交流)
- 3 月 10 日 東日本大震災を忘れない集い参加 (安公民館主催)
- 3 月 13 日 防災カフェ参加 (日本防災士会広島県支部主催/web)
- 3 月 17 日 安佐南防災フェス 2021 打合せ会議出席 (主催イオンモール広島祇園)
- 3 月 21 日 広島市防災リーダーフォローアップ研修聴講 (web)
- 3 月 21 日 避難者・支援者交流フォーラム in 山口 聴講 (web/東日本大震災 10 年記念事業)
- 3 月 23 日 安佐南区ボランティア交流会参加 (web)
- 3 月 30 日 ボランティア活動保険更新
- 4 月 10 日 防災カフェ参加 (日本防災士会広島県支部主催/web)
- 4 月 15 日～資機材点検・倉庫清掃 (15 日～17 日)
- 4 月 20 日 安佐南区ボランティアセンター登録更新提出
- 4 月 28 日 ひろしま避難者の会 アスチカミーティング参加
- 5 月 8 日 安佐南防災フェス事前展示作業 (イオンモール祇園/～15 日まで)
- 5 月 15 日 (安佐南防災フェス/延期)
- 5 月 26 日 福島県県外避難者生活再建支援拠点ネットワーク会議出席
- 6 月 5 日 紙芝居 BGM 収録
- 6 月 8 日 キャプテン打合せ (当面の活動等について/web)
- 6 月 16 日 ひろしま避難者の会アスチカ ミーティング参加
- 6 月 19 日 防災カフェ参加 (日本防災士会広島県支部主催/web)
- 7 月 7 日 ひろしま避難者の会アスチカ ミーティング参加
- 7 月 7 日 日本防災士会広島県支部 事務局会合出席
- 7 月 17 日 防災カフェ参加 (日本防災士会広島県支部主催/web)
- 7 月 24 日 広島市防災セミナー聴講 (web)
- 7 月 28 日 福島県県外避難者生活再建支援拠点ネットワーク会議出席
- 7 月 30 日 福島県避難者支援連携会議出席 (主催:福島県/web)
- 7 月 30 日～安佐南区防災強化月間展示作業協力 (7 月 30 日～8 月 1 日)
- 7 月 31 日 安佐南区防災訓練打合せ (安佐南区消防署)
- 7 月 31 日 大塚公民館紙芝居原画展示/大塚・伴南自主防役員との打合せ出席



8 月豪雨災害への対応等をメモページに記載



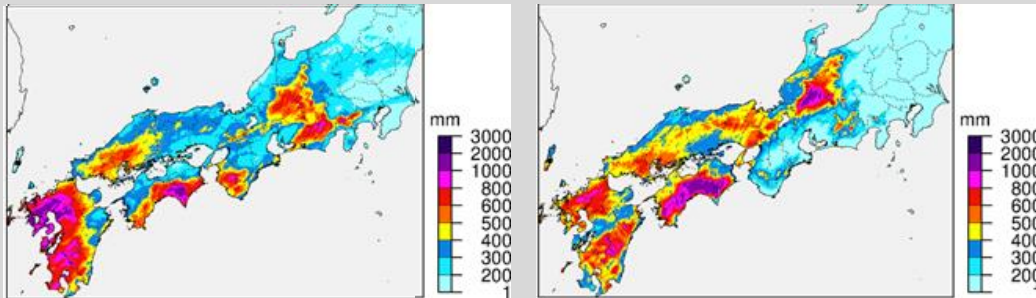
-メモ- [1]

2021年8月中旬からの豪雨災害への対応

8月11日から停滞前線の影響で西日本から東日本の広い範囲で大雨が続いた。広島市には13日午前から大雨特別警報(土砂災害)、14日に避難指示が発令、県内で土石流や河川氾濫等による被害が発生した。

期間降水量(8月11日～22日11日間)

右は平成30年西日本豪雨6/28-7/9の11日間



広島などは西日本豪雨に匹敵する期間降水量となった

データ: 日本気象協会 防災レポート No15(8月28日)

広島市では西区・安佐南区に局地的被害が発生、8月18日に両区に災害ボランティアセンターが開設された。先だって5Kチームは、発災直後の15日から被害状況調査や資機材配布を行うとともに、区並びに学区社協・自主防災会・自治会と連携して17日までに住宅被害の多い山本6丁目内に支援拠点の設置を支援、並行して資機材の補充、ボランティア集合受付や駐車場所等の体制整備に協力した。

避難指示が継続されたため、避難者と避難期間は生活避難所並みの規模になり、子どもの遊び用具や授乳テントの提供、共用場所の除菌・清掃など感染症予防対策など避難所運営に連日協力した。山本小学校避難所は25日午後まで開設された。

18日に開設された災害ボランティアセンターであったが、天候不順と避難指示の継続で安佐南区災害ボランティアセンターの一般ボランティアによる復旧支援活動開始は再々延長となり27日から着手となった。

そのため5Kチームは、安佐南区ボランティア連絡会有志、広島経済大学興動館プロジェクト、安佐北区ボランティアグループ等の皆さまと一緒に21日から下流部のニーズA点から復旧支援活動を開始、8月29日にセンターに完了報告を行った。

西区も同様に天候不順等で一般ボランティアによる支援活動開始は延び延びになったが、5Kチーム幹事が分担してセンターの設置支援や活動支援を行った。

安佐南区は9月に入り山本学区以外の支援活動に広げ、9月下旬の連休を活用して手直し等を含めて復旧支援活動は一段落、5Kチームは戻入資機材の整備等を行った。

両区の災害ボランティアセンターは明日(9月30日)をもって閉所の予定である。

(追加・詳細は来年次の報告に記載)



-メモ- [2]

新型コロナウイルス対策 (COVID-19)主な動き

《2020年8月以降》
(これ以前は前年次報告に記載)



広島県 2021年9月29日発表(グラフはNHK)

- 9/17 首相交替
- 10/1 GoTo イート開始
- 12/12 全国感染者 3000 人超に増加
- 12/16 政府「GoTo イベント」中止決定/28 日～

2021 年

1/8 首都圏に再び緊急事態措置

- 1/13 緊急事態措置を中部・関西・九州の 11 府県に拡大
- 1 月末 新型コロナウイルス発見からおよそ 1 年、世界の感染者は 1 億人、死者は 214 万人
- 2/28 関西圏等の緊急事態措置解除
- 3/21 首都圏の緊急事態措置解除、全面解除となる
- 3 月 世界で第 4 波の懸念
- 4/1 大阪等に「まん延防止等重点措置」適用、12 日から東京等も適用、20 日から 10 都府県に拡大
- 4/12 高齢者へワクチン接種はじまる
- 4 月 変異型 130 ヶ国・地域で確認・猛威
- 4/25 3 度目の緊急事態宣言発令(東京・大阪・京都・兵庫)
- 5/16 広島等に緊急事態地域追加
- 6/20 緊急事態措置を沖縄県を除き解除、東京・大阪などまん延措置に移行
- 7/12 東京に 4 度目の緊急事態宣言、31 日に埼玉・千葉・神奈川・大阪を追加
- 7/23 東京五輪大会無観客で開会
- 7 月末 全国感染者 1 万人超、広島県知事早期事前対策発表

《2021 年 8 月以降の県内状況》

広島県は都市部の感染拡大が懸念されることから「早期集中対策」を 7 月 31 日から開始、8 月 20 日からは「まん延防止等重点措置」が、8 月 27 日からは 2 週間を目途に「緊急事態措置」が実施された。緊急事態措置は 9 月 30 日まで延長され、これに合わせて集中対策も継続された。

9 月 28 日政府は 19 都道府県に発令した緊急事態宣言、8 県のまん延防止等重点措置を 9 月 30 日で全面解除すると決定した。

同日広島県は急激な再拡大を避けるため 10 月 14 日まで集中対策の継続を発表した。

このように日常生活が制約される中で、防災ならびに避難生活や被災復旧支援にも大きな影響がある中での活動が続いている。